

仕様書

1. 件名

「NAIST東京フォーラム2011」の企画・運営及びマスメディアによる情報発信業務

2. 目的

本業務は、本学の特色や研究内容を関東地区においてPRし、最新の先端科学技術の動向や今後の展望、大学の使命等について理解を深めることを目的として、東京でフォーラムを開催するとともに、マスメディアを活用して全国への情報発信を行うものである。

3. 業務内容及び基本仕様（以下を基準とし、具体的企画内容を提案すること）

(1)「NAIST東京フォーラム2011」の開催及びこれに付随する企画・運営業務

テーマ：先端科学技術とグローバル社会（仮称）

内容：本学創立20周年にふさわしい内容であること。プログラムは主催者挨拶、基調講演及びパネルディスカッションから構成される。なお、パネルディスカッションについてはテーマ設定を行うこと。基調講演は講師1名、パネルディスカッションはパネリスト4名程度と司会者（モデレーター）によって行うものとする。

対象者：産業界を中心に、その他研究者、学生、一般市民等。

地域：東京都23区内。

会場：500人程度収容できるホールを持つ施設。

開催日程：平成23年6月中旬～7月下旬の平日午後。

参加費：無料。ただし、事前予約により参加者数確保に努めるとともに、希望者多数の場合は抽選等により参加者を決定する。参加者へは参加券を事前送付する。

講師等：以下のとおり（候補者を具体的に例示すること）。

①特別講演－講師

先端科学技術の展望とグローバル社会の関係について、第4期科学技術基本計画をもとに語ることのできる、著名で評判の高い有識者。

②パネルディスカッション－パネリスト

先端科学技術の展望とグローバル社会の関係、科学技術政策について造詣が深く、著名で評判の高い以下の分野の有識者。

- ・官公庁関係者
- ・学識経験者
- ・産業界の技術開発関係者
- ・本学関係者

③パネルディスカッション－司会者（モデレータ）

モデレータ実績のあるアナウンサー等。

運 営：会場設営、受付、資料配布、誘導、進行、アンケート回収、記録等。

(2) マスメディアを通じたフォーラムの開催案内及び開催結果の効果的な広報

内 容：①フォーラムの開催案内等を新聞、インターネット等を用いて発信し、集客効果を高める。

②インターネット等によるフォーラムの予約申込受付業務を行う。

③フォーラムの開催結果を新聞等により全国に発信し、社会への話題提供及び本学のイメージアップを図る。

(3) 業務報告書の作成等事業成果のとりまとめ

内 容：フォーラム終了後、業務報告書、フォーラムの録画記録（DVD）及び回収した参加者アンケートとその集計結果を提出すること。

4. 実施期間

契約日～平成23年8月31日

5. 予算額

7,000千円（積算する際の目安とすること）